

昭和六一年(一九八六)

導・立正大古文書研究会)

いど』2号発行

1・7 現代部門調査方針の検討(川鍋委員、他4人)

2・21 民俗班調査研究会(河上委員他)

3・4 試掘打合せ(6号遺跡)

1・18 写真聴き取り(乙津不二男氏)

2・22 清岩院調査(久保田委員、小松・遠藤調査員)※中世部門：資料集

3・5 長徳寺調査(久保田委員、石川方山・広瀬良弘調査員、他3人)

1・20 61年度予算打合せ

2・24 第25回編集専門委員会

3・6 現代部門(町財政・議会議事関係資料調査を開始)

1・22 宮岡委員来室(調査打合せ)

2・24 編集専門委員会のあり方、他

3・6 試掘打合せ(清水隆一・清水晃家)

1・24 民俗班調査研究会(河上委員、他)『みずくらいど』編集(河上委員)

2・24 編集専門委員会のあり方、他

3・6 試掘打合せ(清水隆一・清水晃家)

1・27 田村会長訪問(北原委員、事務局)

3・10 市議会(予算特別委員会)

3・12 森田家資料の薰蒸処理(資料室)

1・28 民俗班調査検究会

3・13 中世部門打合せ(資料集の方針・墓石調査)

3・13 中世部門打合せ(資料集の方針・墓石調査)

第24回編集専門委員会

3・14 民俗班調査研究会

3・18 墓石(清岩院)調査始まる。調査指導は有元修一氏。

『みずくらいど』2号の報告と3号の編集計画(河上・川鍋委員)

昭和六一年一月七日
昭和六一年五月三十一日

3・19 6号遺跡試掘(牛浜11)1・16番地)指導は和田委員

1・30 石川酒造近世文書の目録整理

第4回編さん委員会

4・2 北原委員来室(近世史料の筆写指導とセレクト、作業方針の検討)

2・8 近代部門調査打合せ(新井委員)

60年度活動報告、今後の事業推進タイムテーブル案 その他

4・3 『みずくらいど』3号の編集指導

2・10 『みずくらいど』校了 中世部門

2・25 和田委員来室(試掘予定地の検討)13・6号遺跡

4・8 第26回編集専門委員会

市内寺院調査打合せ(久保田委員)

3・1 千手院調査・大般若経奥書の撮影(久保田委員、他4人)『みずくらいど』

4・3 『みずくらいど』3号の編集指導

2・13 森田農家資料整理始まる。

3・1 千手院調査・大般若経奥書の撮影(久保田委員、他4人)『みずくらいど』

4・8 第26回編集専門委員会

2・19 北原委員来室(近世史料筆写指

3・1 千手院調査・大般若経奥書の撮影(久保田委員、他4人)『みずくらいど』

4・8 第26回編集専門委員会



昭和六一年一月七日
昭和六一年五月三十一日

編集後記



☆予定より一ヶ月おくれましたが、『みずぐらいど』第三号をお届けいたします。

☆『みずぐらいど』という地名は、玉川上水開さく時、現在の拝島駅近くまでくると、水が地中に吸いこまれるところから来た、との言い伝えがあります。

今号では、地形、地質学の角度から、角田先生に検証していただき、玉稿をおよせいただきました。ご批判をお寄せ下さい。

☆成田和子さんには、二・二六事件の關係者が成田さんの家に事件前、泊ったことがあるとの新たな事実を発掘していただきました。市民が作る市史を標榜している一同として大変ありがたく思っています。

☆第一回『福生市史を学ぶ市民講座』も盛況裡に終了しました。中世・寺社資料編の発刊に向けて動き出してもおります。今後とも絶大なご協力をお願いいたします。

◇編集担当は、北原進・川鍋幸三郎

- | | | |
|--|------|--|
| 編、中世・寺社」とし、A5版。 | 5・14 | 宮岡委員来室、中世部門（本寺調査打合せ）小松・遠藤調査員 |
| 4・9 清岩院墓石調査、午後から真福寺御世話人高水惣八・石川文吾氏の案内で同寺調査（久保田委員、小松調査員、他2人） | 5・17 | 広徳寺（五日市）調査（久保田委員、他6人） |
| 4・12 墓石調査（清岩院） | 5・19 | 第5回編さん委員会 |
| 4・14 森田豊家資料の分類整理終る | | 会長辞職に伴い新会長に石川弥八郎氏が就任、職務代理に野島茂雄氏が指名された。 |
| 4・18 羽村町にて町史史料集受領 | 5・23 | 表紙写真の検討（川鍋委員） |
| 4・19 福生院・真福寺調査（遠藤調査員） | 5・24 | 福生院調査（久保田委員、他3名） |
| 4・22 市内寺院の本寺調査依頼
（普門寺、広徳寺、大悲願寺） | 5・28 | 福生院文書撮影・目録作成 |
| 4・25 民俗班調査研究会（河上委員他）
今年度の方針・信仰調査など | 5・30 | 民俗班調査研究会（河上委員、他）講座打合せ（河上委員） |
| 4・26 普門寺（秋川市野辺）調査（久保田委員、遠藤、峰岸調査員、他）
午後から真福寺調査 | 5・31 | 第1回福生市史を学ぶ市民講座
（福生の自然史と植物が語るもの） |
| 4・29 真福寺・清岩院・千手院墓石調査
（久保田委員、小松・遠藤・立川調査員、他18人） | | 宮岡一雄委員
（一）近世の西武蔵農村と福生
北原 進委員 |
| 5・7 昭島市にて市史・史料集受領 | | 司会は川鍋委員 参加者三七人中世部会、資料集及び今後の方針検討（久保田委員、小松・遠藤・平野調査員） |
| 5・12 民俗班調査研究会（河上委員、他） | | |

みずくらいど 3号 (福生市史研究)

昭和61年(1986)8月1日 発行

編集 福生市史編さん委員会

発行 ^{ふつ}福 ^さ生 市
〒197 東京都福生市本町5番地
電話 0425(51)1511

印刷 株式会社 精興社
〒198 東京都青梅市根ヶ布1-385番地
